

# 「児童センターの設置、高齢者の通院バスは今後検討する」 村長答弁。

— 12月定例議会の報告です —



長生村議会議員

## 石井としおの議会報告

<http://www9.ocn.ne.jp/~tishi/>

2004・1  
第28号

石井としお後援会  
長生村七井土二三八七一二  
0475(32)1974

石井質問、少子高齢化の中で、子供は村の宝です。現在、公民館で月二回、3歳以下を対象にした「親子ふれ合い教室」が開かれ、遊びを通じて人間関係が深まり子育てについても語り合っています。お母さん達から「常設で使え、遊具もそろっている、児童センターを作つてほしい」との要望書が村に提出されました。

今年も住民の立場で活動してもらいたいと思っています。

### 常設で使え、親子で遊ぶ 児童センターの設置を

石井としお村議  
昨年はいろいろとお世話になりました。本年もよろしくお願い申し上げます。一二月議会では一四年度決算報告の一部と補正予算などに賛成をしました。又、合併特別委員会は今後、全議員で協議することになりました。以下、一二月議会の報告をします。

軽運動室、集会室、外の遊び場などを備えています。「茂原以外の人も自由に使って良い」となつていて村の方も利用しています。この児童センターを村にも作つてほしいのです。

村長答弁、児童センターは児童福祉法にもとづく施設であり、児童に健康な遊びの場を提供するものです。児童センターの設置は必要と思われますが、現在、単体で設置することは用地の問題もあり難しい、中央公民館の改修時期や他施設で対応できないものか、今後検討します。



一宮町の無料通院サービス車

昨年は石井としお後援会へのご支援ありがとうございました。本年もよろしくお願い申し上げます。

昨年を振り返りますと石井議員は「住民が主人公」という考え方で立ち皆さんから頂いた草刈条例の整備、八積駅駐輪場の増設、道の駅、ゴミ問題、中央公民館等の手すり設置、児童センターの設置、高齢者への通院サービス、合併問題などにつ

児童センターで遊ぶ親子

### 高齢者、障害者への 無料通院サービスを

### 合併で年間25億円の 交付税が削減される

石井質問、高齢者や障害者で家族に車がなく通院にタクシーを使つたり、近所の方にお世話になるのは限界があります。大原町では緊急雇用対策費600万円を使って2台のワゴン車を使い無料で国吉病院と町内の病院に送迎サービスをしています。一宮町でもニコニコサト

石井質問、①財政シミュレーションでは、合併後の交付税が年間25億円減額され、合併して21年後には特例債がらみで貰った交付税も逆転します。毎年25億円づつ損し、10年で250億円、50年で1250億円の損となります。歳入が大

ビスと言い、町内の病院に無料で送迎し、町の車を使いシルバーセンターニに運転手を頼み年間60万円で運営しています。長生村老人連合会と長生村身体障害福祉会より、同様なサービスの要望書が提出されています。村の考え方をお聞かせ下さい。

料通院送迎は、高齢化社会が進展する中で福祉サービスの向上として福祉カーの貸し出し、ホームケアサービスを取り組んでいます。無料送迎バスは今後検討します。

村長答弁、高齢者、障害者への無認識しています。現在、村は、ホームヘルプサービス、福祉タクシー、福祉カーの貸し出し、ホームケアサービスを取り組んでいます。無料送迎バスは今後検討します。

